

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

塩川衆議院議員迎え日本共産党演説会

5名の市議団で「高市政権ノー」を!

3月21日、日本共産党春日部市委員会は、4月12日告示、19日投票の市議会議員選挙で現有4議席から1議席増の5議席獲得をめざし、塩川鉄也衆議院議員(党国対委員長)を迎えて演説会を開きました。



自民党316議席は「虚構の多数」

塩川鉄也衆議院議員は、総選挙後の国会が、与党の議席が4分の3を占める状況の中で議会制民主主義を破壊するような国会運営は許さず、筋を通し正論を貫く日本共産党の役割を大いに発揮して頑張る決意を述べました。

自民党の316議席は、小選挙区制の下で生まれた「虚構の多数」に外ならず、完全比例代表で割り戻すと170議席しかないのが実態。にも

かわならず、高市首相はアメリカのイラン攻撃を事実上、支持し、消費税減税は棚上げ、高額療養費の負担引き上げなど医療と社会保障の改悪を強行しようとしている、と厳しく批判しました。

危険な高市政権に対して「戦争反対」「憲法9条守れ」という市民の運動と新たな共同が広がっていることは重要。春日部市議会議員選挙で、

日本共産党の議席を4から5議席に増やし、春日部から「高市政権ノー」声を突きつけよう!と訴えました。

5名の市議団で市政をさらに前へ

大野とし子、うづき武彦、松本ひろかず、坂巻かつのり、角田たえ子の5名の市議予定候補は、中学校まで給食費の完全無償化、デマンド交通の導入、国保税・介護保険料引



き下げなど、政策と公約をそれぞれ語りました。

日本共産党の議席は3つの力があります。①提案する力(予算議会では財源を示して市民要望実現のための予算修正案を提案)②願いを届ける力(市民の請願の紹介議員となり、署名運動などに取り組んできました)③チェックする力(負担増など市民の不利益にはキッパリ反対)

日本共産党5名の市議団確立で市政を前に進めましょう。

<生活相談は日本共産党へ>

並木としえ TEL090(3916)0168 大野とし子 TEL090(7843)4945
今尾やすのり TEL090(1032)4833 木下みえ子 TEL050(3559)1640

日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



移動手段は人権、春バス庄和南線の復活を
食べることは生きること庄和地域も自校給食に

大野とし子議員一般質問



3月16日、大野とし子議員は①移動手段は人権、春バス庄和南線の復活を②食べることは生きること、庄和地域も自校給食への2点について一般質問を行いました。

庄和南線は、運行を工夫し復活を

第4次春バス運行で庄和南線は廃止されました。理由は公費負担率が高く持続可能な運行にするためとのこと。

庄和南線は、令和5年度一日平均乗降数が58人、公費負担率87%で、市の基準の85%より少し高い状況でした。

現在運行している庄和線は、日曜日を除く毎日運行、一日10往復で1時間から1時間半で運行しています。令和7年度の実績で1日乗降数134人で公費負担率は73%に改善されました。運行を工夫すれば、皆さんは利用するし、必要とされていることの表れです。

春バスは、そもそも交通空白地域を運行するのですから公費負担率が高いから廃止するというのではなく、運行を工夫して継続を検討すべきと考えます。

国や県の交付金等を活用し、公費負担率の軽減を

大野議員は、「市は公費負担率を天下の宝刀のように言いますが、国において、移動手段は健康寿命とも関連することなどに注目し、特別交付税をはじめ、多くの財源を示しています。国は、交通空白地域を運行するので赤字は当たり前で、赤字になっても交通空白地域の人々を支援していくべきと考えています。

市がやるべきことは人が乗らないから廃止することではなく、国や県の財源をしっかりと活用して運行を工夫し、移動手段を確保する事ではありませんか」と質しました。

都市整備部長は「市が行なったアンケートでは、公費負担削減に37%の賛成が

あり、持続可能で効率的な運行を行っていききたい」と答弁しました。

大野議員は、持続可能とはみなさんがいきいき暮らせる社会であることを指摘し、庄和南線の復活を重ねて求めました。

食材の味わいやかおりを届けられるのが自校給食

自校方式の給食は、各学校に栄養士さんがいて、学校に合わせ工夫できるので食材の味わいやかおりを届けることができます。

また、栄養士さんが工夫して給食の献立を考えてくださる様子に直接触れ感謝の気持ちを自然に育むことができます。

食育は、豊かな感性を育み、人格形成の基礎を築くことを目的としています。庄和地域も自校給食とすることを求めました。

休日の当番先

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
4/5(日)東都春日部病院(内科系)大畑652-7 TEL739-2000 グレース家庭医療クリニック(小児科系)大倉610-10 TEL718-0107 東都春日部病院(外科系)大畑652-7 TEL739-2000
4/12(日)春日部厚生クリニック(内科系)下蛭田125-1 TEL754-4313 久野医院(小児科系)六軒町204 TEL737-1234 くりはら形成外科(外科系)粕壁東1-20-30 TEL747-3560